

指導案「ひな社長の挑戦」(ミッション4)
— 事業拡大を目指して、天漁社に部署を作成しよう! —

1 授業のねらい

- 事業拡大のためには、専門性や業務効率を高めるための役割分担が必要であることを理解する。
- 天漁社の事業内容に合った部署および組織図を作成することができる。

2 準備するもの

- ＜資料＞ 4-1 部署作成シート 4-2 組織図 片面印刷で1枚ずつ
 1-1 虹が崎市資料 ①～⑨ 両面印刷で計5枚(データで共有可)
 ※すでに配布済み
 2-2 交渉相手に関する資料 ※すでに配布済み
 3-2 ステークホルダー情報 ※すでに配布済み

＜情報機器＞ 教師用PC、大型スクリーン ※必要に応じて生徒用タブレット

＜グループ編成＞ 4人組を基本

3 授業展開(50分) ※ 部署や組織図の作成に時間がかかる場合は2時間展開にしてもよい。

【目指すゴール】

- ・天漁社の仕事内容を分類し、それにしたがって部署名をつけて組織図に表す。

時間	学習活動と内容	指導上の留意点
5分	1.これまでの活動や現在の天漁社の活動状況について確認しよう ○アニメ①を見る。 ＜アニメ① 3分39秒＞ ・ひなは社員の業務量の増加や業務の役割分担ができていないことに悩み、助川さんに電話で相談する。助川さんから、「部署」を設置して社員一人一人に任せる仕事を明確にすることで、その仕事内容に関係する専門性が発揮でき、業務効率が上がるというアドバイスを受ける。  ○アニメ①を確認する。 ・天漁社の中で役割を決めていなかったから、仕事に気づいた人がやっていく仕組みになり、仕事量が増えてきた。 ・助川さんからアドバイスをもらった。 →部署を立ち上げる →社員一人一人に任せる仕事内容を整理する →人員の配置を考える	・最終的に組織図を作っていくための布石として、1時間目に虹が崎市の課題を解決する方法を考え、2時間目には虹が崎市の課題を解決するために協力してほしい人にメールを打ち、3時間目には天漁社の事業に2000万円の融資を銀行からもらうために計画書を作ったりしたことを振り返っていく。 ・生徒会や学級の仕事の例を出しながら、学校や学級でも生徒には様々な仕事があり、それを委員会や係という分担しながら進めていることを補足で話すとよい。 ・ミッション4は天漁社の中で仕事をする中で課題が出てきたことに対して、解決していくという今までのミッションとの違いに気づくようにする。 ・お金を扱うところを「財務部」として取り上げていたことから他に知っている部署を尋ね、これから組織を考えるためのヒントとする。

45
分

2. 部署について考えよう

これからの天漁社に必要な部署を考えよう。

○資料を配付する。

- 1-1 資料(1人1セット)
- 2-2 交渉相手に関する資料
- 3-2 ステークホルダー情報
- 4-1 部署作成シート
- 4-2 組織図

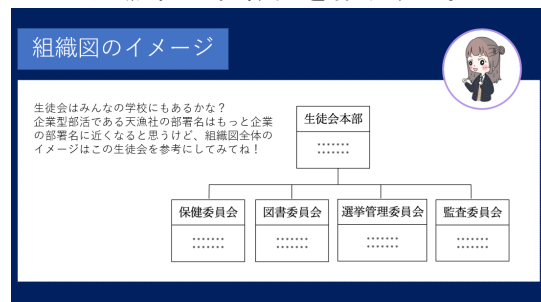
○部署作成シートと組織図のワークシートから、活動の手順を確認する。

<4-1 部署作成シート>

- ・天漁社での仕事を書き出す
- ・仕事の中で近い内容をまとめて、グルーピングする
- ・グルーピングしたものにそれぞれ部署名をつける

<4-2 組織図>

- ・部署名と部署ごとの仕事の内容をもとに天漁社の組織図を作成する。



○最初に、グループでこれまで学習してきた資料1-1や資料2-2、資料3-2をもとにしながら、天漁社の仕事を付箋紙に個々に書いていく

○次に、グループごとに各自で作成した付箋紙を資料4-1の部署作成シートに発表しながら貼っていく。そして、グルーピングしながら、どのような「仕事のまとまり」があるかを話し合う。

- ・漁師と交渉する仕事
- ・宣伝を依頼する仕事 等々

○各グループで出た天漁社の「仕事のまとまり」を全体で発表する。

○グループや全体で確認した天漁社の「仕事のまとまり」をもとに、4-2組織図を作成する活動を行う。

- ・これまでの授業内容や資料をもとにして、どのような仕事があったかを考えるようにする。

- ・仕事を書き出す場合には、個々に付箋紙を使って仕事内容を一つ一つ書くようにして、そこからグルーピングするようにしてもよい。

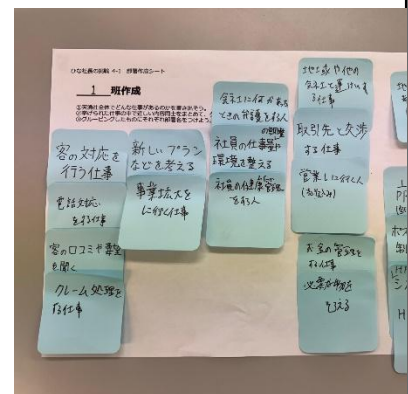
- ・組織図を作成するにあたって、生徒会の組織図等を参考にさせるとよい。

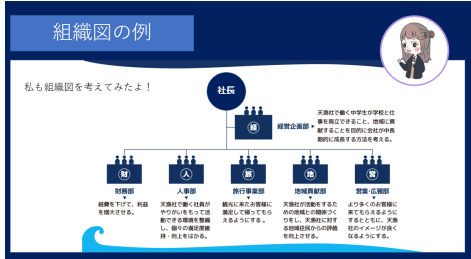
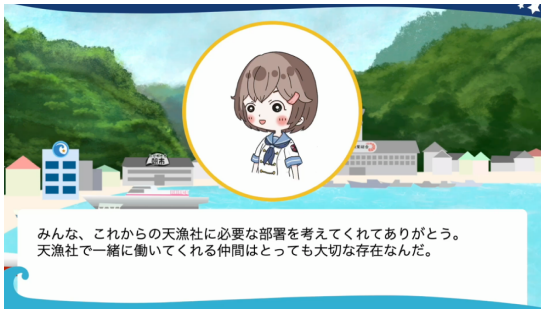
- ・付箋紙には仕事1つにつき1枚ずつ書くようにする。
- ・天漁社がしてきた仕事は資料に書いてあることを強調する。

- ・自分たちのグループになった意見はメモしておき、次に行う組織図づくりに活かすようにする。

- ・必要に応じてタブレットを活用してインターネット等で調べてもよいこととする。

- ・タブレットで組織図を写真に撮り、担任のタブレットに送る。



	<1時間目終了>	
10分	○4-2の組織図をグループごとに発表する。 ・組織図をテレビ画面に映しながら発表する。 	・班の代表者が発表するが、時間(1～2分程度)を決めて発表させる。 ・スライドを使って助川さんの考えた組織図案を模範解答として全体で確認してもよい。
7分	3.本時のまとめ ○アニメ②を見せる。 <アニメ② 1分38秒> ・ひなは中学生が考えてくれた部署や組織図を参考に、よりよい会社にしていきたいと意気込む。また、ミッション1～4を通して、2020年代の中学生が協力してくれたことに感謝する。  ○アニメ③を見せる。 <アニメ③ 48秒> ・25年後にあたる2150年の世界において、天漁社が虹が崎市の観光産業を支えている。 	・起業したいと思い立ってから、様々な人と関係づくりをし、長期的な活動の見通しをもち、それぞれの目的をもった部署を作成することができたという企業一連の流れについて振り返る。
10分	4「ひな社長の挑戦」全体の振り返りを行う。 ・全員がタブレットを出して、Googleフォームに回答する。	・URLは予め生徒のタブレットに配信しておく。

【4-1 部署作成シート】【4-2 組織図】 解答例

(1) 天造社の情報 4-1 部署作成シート

班作成

- ① 本業(天造社)でどんな仕事があるのかを書き出す。
- ② 自分から見た仕事の中で新しい分野(部門)を定めて、グループ化してみよう。
- ③ グループ化したものにそれぞれ役割名をつけよう。

ツアーを開催する
ツアーに来た人のお金を管理する
会社全体のお金を管理する

誰がどこで働くかを考える
働きやすい環境を考える

宇宙からの観光客に対応できる方法を考える

虹が崎市の観光客数が増えるように企画を考える
朝市と連携した企画を考える

(2) 天造社の情報 4-2 組織図

班作成 天造社・組織図案

※部署名と部署ごとの仕事の役割を各自のようちんから考えて書いて、天造社の組織図を作成しよう。



事後アンケートにご協力お願いいたします。

生徒用アンケート

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfHxIX4xNHZAplfM8pse2luUlaj7c1rRLuhGXLjyOuLig/viewform>



教員用アンケート

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfURFniS-6e6oLeqL0OslrOCky8jtl13GXWxwAz0PLIEQk8WA/viewform>

